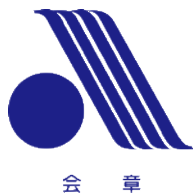


# あいちの計量

第 71 号

2024年1月1日

一般社団法人愛知県計量連合会



- ◇ 年頭のごあいさつ  
鷺山連合会会長・大村愛知県知事
- ◇ 各種講習会・研修会実施報告 他





# 新春を迎えて

一般社団法人愛知県計量連合会

会長 鷺山 達也

明けましておめでとうございます。

2024年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、当連合会への日頃のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

2023年後半は、ようやく新型コロナウイルスの影響が薄れ、巷に以前の活気が戻って来たように思います。経済的な面からみると、海外から多くの方々が訪日され、受け入れに精一杯の地域や業種の方もおられるようです。しかしながら、全体に目を向けると円安や物資の高騰は継続し、昨年と同様に製品利益を圧迫、製品価格へ転嫁せざるを得ない状況は多くの日用品にも発生しており、手放しで喜べない状況であるとも言えます。

これも、昨年同様に新たなビジネスの発掘を継続しなければ、変化のスピードに取り残されてしまう危機感を感じます。世の中のトップを走り続ける事は大変な労力が必要ですが、走り続けなければビジネスを掴むことは難しいでしょう。

さらに、ビジネスの安定や技術発展のベースとなるはずの「平和」や「相互理解」においては、昨年から憂慮すべき項目は減らないようで、日を迫うごとに増加してきているようにも思えます。一日でも早くこの状況が終わり、みんなが安心して幸せに過ごしていける日が来ることを強く願います。

技術においては、昨年は生成型AIが大きな話題を呼び、「従来型の業務（技術・事務問わず）」が変わるきっかけのように思います。例えば、従来はどんなプログラム言語でも、プログラマーが「目的」「得たい答え」を整理し、自分のプログラムスキルによって、プログラムを作成、デバッグしていました。しかし、生成型AIをうまく使うと、【だれでも】「目的」と「得たい答え」を言語入力すると、ある程度のプログラムを作成してくれます。（言語は日本語に限らず他の言語でも可能なようです）しっかりと時間と労力を投入できるという、新たな状態へ飛躍できる大きな時期に来ていると思います。

一方、変化を拒み従来型の業務を漫然と実施しては、本当に取り残されてしまいます。生成型AIが万能で全てを解決できるというつもりはありません。多くの有識者の皆様をご検討されておられるように、著作権などの課題も残されておりますが変化する機会を逃すべきではないと考えております。

皆様のご協力を持ちまして、当連合会は運営する事ができております。2023年のご挨拶でも申し上げましたように<諸先輩方が築いて頂いた【正しく計量する】>は確実に継承し、そのうえで 新たな技術を取り込み、その先をめざして参りますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2024年元旦







## 令和5年度第2回理事会

令和5年度第2回理事会が、11月28日(火)午後5時から東京第一ホテル錦(名古屋市中区)で開催されました。

鷺山会長と来賓の愛知県経済産業局中小企業部商業流通課 打田淳担当課長の挨拶のちに議事に入り、各議案について審議されました。

第1号議案、「令和5年度事業計画の進捗状況について」

第2号議案、「上半期の収支状況について」それぞれ事務局から説明があり承認されました。

第3号議案、「みる・はかる・未来へつなぐ科学機器展への催事参加(予算を伴う)について」

令和6年度の予算(案)に計上することで承認されました。

報告は、次の3点でした。

ア 半田市非自動はかり定期検査業務の受託について

イ 名古屋市大型はかり定期検査業務の受託について

ウ 計量記念日全国大会

## 計量記念日全国大会が開催されました

令和5年11月1日(水)、計量記念日全国大会が東京都港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイで開催されました。

### 第1部 計量記念日式典

計量関係功労者等の表彰が行われ、経済産業大臣表彰は5名、産業技術環境局長表彰は、16名が受賞されました。

愛知県から、愛知時計電機(株)の星加俊之氏が、経済産業大臣表彰、トヨタテクニカルディベロップメント(株)の今村彰近氏が産業技術環境局長表彰を受賞されました。



### 第2部 記念行事

計量記念日組織委員会主催の「計量啓発標語募集」及び「何でもはかってみようコンテスト」



の結果発表と受賞者の表彰が行われました。

◇計量啓発標語 最優秀作品賞

信頼を 秤(はかり)に乗せて 正しい計量

◇何でもはかってみようコンテスト

最優秀作品賞

体の長さのひ・み・つ

計量記念日特別講演

『スポーツの新しい楽しみ方について』

—公正な判定支援を実現する映像解析技術を起点としたエンタメへの挑戦—

## 各種講習会・研修会実施報告

### ■計量証明事業主任計量者講習会

- ◆開催日 令和5年9月14日(木)
- ◆場所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内容 ◇計量法の概要  
◇計量証明事業の登録制度  
◇事業者の義務  
◇質量計の管理知識
- ◆受講者 50名  
(新規) 39名  
(更新) 11名



- ◆内容 ◇特定計量器の基礎知識と検査方法  
◇測定トレーサビリティ  
◇計量管理の考え方・進め方  
◇計量管理の実施事例
- ◆受講者 86名



### 令和5年度第2回

- ◆開催日 令和5年10月26日(木)
- ◆場所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内容 第1回と同じ
- ◆受講者 62名

### ■適正計量管理主任者研修会

#### 流通事業所の部

- ◆開催日 令和5年10月12日(木)
- ◆場所 愛知県産業労働センター  
ウインクあいち 1106
- ◆内容 ◇計量法の概要  
◇適正計量管理事業所制度  
◇商品量目制度  
◇計量管理
- ◆受講者 6名

#### 生産事業所の部

#### 令和5年度第1回

- ◆開催日 令和5年10月19日(木)
- ◆場所 名古屋港湾会館 2階 第1会議室
- ◆内容 ◇計量法の基礎知識  
◇適正計量管理事業所制度

### ■測定基礎研修会

- ◆開催日 令和5年11月15日(水)
- ◆場所 名古屋薬業健保会館  
4階 中ホール
- ◆内容 ◇測定の基礎  
◇測定器の基礎知識と使い方  
◇測定器の管理  
◇測定器のべからず集、失敗事例
- ◆受講者 24名



# 愛知県計量センターからのお知らせ

## 自動はかりの使用制限について

計量法施行令の改正に伴い、2017年（平成29年）10月1日に特定計量器に追加された自動はかりのうち、検定対象となっている4器種について、その一部から順次使用制限がスタートします。

使用制限の開始時期までに検定に合格し、検定証印が付されたものでなければ、取引又は証明に使用することができなくなります。

### 1 使用制限の開始時期

検定対象器種		使用制限の開始時期		検定有効期間
第1弾	・自動捕捉式はかり (ひょう量が5 kg 超は 検定対象外)	新たに使用するもの	2024年(令和6年) 4月1日	2年 (適正計量管理事業所 は6年)
		既使用のもの ※	2027年(令和9年) 4月1日	
第2弾	・ホッパースケール ・充填用自動はかり ・コンベヤスケール	新たに使用するもの	2028年(令和10年) 4月1日	
		既使用のもの ※	2031年(令和13年) 4月1日	

※ 既使用のものとは、第1弾、第2弾とも、新たに使用するものの使用制限の開始時期の前日までに取引又は証明に使用しており、検定証印等が付されていないものです。



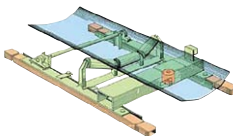

### 2 自動はかりの器差検定を中心とした指定検定機関

指定検定機関名	指定の区分	地域ブロックの区分	事業所名	所在地	指定日
(株)寺岡精工	自動捕捉式 はかり	関東・甲信越ブロック	関東事業所	東京都大田区	R3.3.31
(株)デジアイズ			東北事業所	岩手県奥州市	
大和製衡(株)		北海道・東北ブロック	近畿事業所	兵庫県明石市	R3.10.18
(株)イー・アンド・ディ			東海・北陸ブロック 名古屋営業所 始め全国6営業所等	名古屋市名東区 始め全国6都市	R3.10.18
アンリツインフィビズ(株)			計量検定部検定管理課	神奈川県厚木市	R4.9.30
全国自動はかり検定(株)			東京本社	東京都板橋区	R5.9.20

最新の詳細情報は、経済産業省のHPでご確認ください。

計量行政>計量制度の見直し>器差検定を中心とした指定検定機関>指定検定機関関連情報

### 3 自動はかりの具体例

名称	ホッパースケール	充填用自動はかり	コンベヤスケール	自動捕捉式はかり
主な計量対象	穀物類、配合飼料等	食品、粉体、飼料、薬品等 (小容量)	鉱物類、穀物類、飼料等	加工食品、飲料、薬品等
特徴	各種原料等をホッパーに流入している状態で質量を計量し、一定量(設定値)に達すると、ホッパーから下流へ排出	各種原材料及び製品を、一定の質量に分割して袋、缶、箱などの容器に充填(ランダムな質量を取捨選択して目的の質量にするタイプもある)	ベルトコンベヤで連続輸送される原料及び製品の受渡しの際に計量	箱、袋、缶などの形態で計量を行う。欠品等の判別や異物混入を選別する機能も備えている
具体例				

【問合せ先】 〒476-0001 東海市南柴田町口ノ割95番地24 愛知県計量センター 計量指導・検査グループ  
電話 052-603-6300 FAX 052-603-1396 E-mail keiry-center@pref.aichi.lg.jp



## 令和6年度 特定計量器定期検査等のご案内

取引又は証明に使用される特定計量器（はかり、分銅、おもり）は2年に1回、愛知県又は特定市の検査を受けることが必要です。令和6年度の検査予定は以下のとおりです。

### ◇ 定期検査 ◇

特定市の実施区域	実施時期
名古屋市 緑区 南区 天白区 昭和区、瑞穂区 熱田区、守山区 名東区 千種区	6年 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月
※上記7区の内、ひょう量300 kg以上	11月～12月
豊橋市 岩田、豊、東田、旭、八町 松葉、松山、新川、向山、下地 大村、牛川、鷹丘、下条、多米 岩西、つつじが丘、飯村、石巻 西郷、玉川、嵩山、賀茂、二川 二川南、谷川の各校区	6年 6月～7月
岡崎市 東部支所、岩津支所、矢作支所 六ヶ美支所管内	6年5月 ～7年2月
一宮市 宮西、貴船、葉栗、西成 浅井町、北方町、今伊勢町 奥町の各連区及び尾西地区 木曾川地区	6年 5月～12月
半田市 十ヶ川以東の区域	6年 6月～12月
春日井市 市内全域 (隔年実施)	6年 5月
豊川市 中部、代田、西部の各中学校区	6年 6月
豊田市 稲武地区	6年 4月
旧拳母、高橋、松平地区	6年 9月

### 【特定市計量関係担当課】

- 名古屋市経済局産業労働部産業企画課計量検査係  
☎ 052-972-2448 FAX 052-972-4136
- 豊橋市市民協創部安全生活課相談・消費グループ  
☎ 0532-51-2306 FAX 0532-56-0123
- 岡崎市市民安全部防犯交通安全課 生活安心係  
☎ 0564-23-6015 FAX 0564-23-6570
- 一宮市活力創造部観光交流課 消費生活・計量G  
☎ 0586-28-9148 FAX 0586-73-9135
- 半田市市民経済部産業課 商工担当  
☎ 0569-84-0634 FAX 0569-25-3255
- 春日井市市民生活部市民活動推進課 消費生活担当  
☎ 0568-85-6616 FAX 0568-84-8731
- 豊川市産業環境部商工観光課 商工労政係  
☎ 0533-89-2119 FAX 0533-89-2125
- 豊田市産業部商業観光課 商業振興担当  
☎ 0565-34-6642 FAX 0565-35-4317

### ◇ 定期検査 ◇

愛知県の実施区域	実施時期
津島市	6年 4月
海部郡 大治町	〃
あま市	〃
弥富市	5月
海部郡： 蟹江町、飛鳥村	〃
愛西市、稲沢市	6月
北設楽郡： 設楽町	7月
豊根村、東栄町	8月
知多郡： 南知多町、武豊町	〃
美浜町、阿久比町	9月
東浦町	〃
知多市	〃
新城市、東海市、常滑市	10月
愛知郡 東郷町	11月
豊明市、瀬戸市、日進市	〃
長久手市、大府市	〃
尾張旭市	12月

### ◇ 計量証明検査 ◇

愛知県の実施区域	実施時期
名古屋市 港区 南区、中川区、西区、中村区 中区、熱田区、瑞穂区	6年 12月
津島市、稲沢市 愛西市、清須市 北名古屋市、あま市 西春日井郡： 豊山町 海部郡： 大治町、蟹江町 飛鳥村	7年 1月
弥富市 一宮市、常滑市 江南市、知多市 丹羽郡： 大口町、扶桑町 知多郡： 阿久比町、東浦町 南知多町、美浜町 武豊町	2月
新城市、田原市 半田市、東海市 大府市、豊明市 日進市、長久手市 愛知郡： 東郷町 北設楽郡： 設楽町、東栄町 豊根村	3月

### 【愛知県計量関係担当課】

- 愛知県経済産業局中小企業部商業流通課  
(愛知県計量センター)  
計量指導・検査グループ  
☎ 052-603-6300 FAX 052-603-1396

黄色部分は、(一社)愛知県計量連合会が指定検査機関として検査予定です。(計量士による代検査を除く。)

## 今後の行事予定

### ＊ 2024 あいち計量新年賀詞交歓会 ＊

年初にあたり計量界皆様の親交・情報交換の場として、  
下記のとおり新年賀詞交歓会を開催します。

- ◇日時 令和6年1月9日(火) 17:00～18:30
- ◇場所 東京第一ホテル錦 11階 アンピオ  
名古屋市中区錦三丁目18番21号

- ◇交通 地下鉄栄駅1番出口から西へ徒歩3分
- ◇会費 7,000円(当日受付で)
- ◇申込 申込受付は終了しています。



### 計量管理技術講習会

- ◇日時 令和6年2月20日(火) 14:00～16:30
- ◇場所 名古屋港湾会館 3階 第4会議室
- ◇テーマ 「自動はかり(新規)の検定開始に向けて」
- ◇講師 全国自動はかり検定株式会社  
代表取締役 山本 浩之 氏
- ◇定員 40名
- ◇受講料 会員2,200円 非会員3,300円

- ◇定員 60名
- ◇受講料 会員6,600円 非会員11,000円
- ◇受講申込方法
  - ・新規資格取得受講者：受講申込書及び試験願書に写真を貼付して事務局まで郵送
  - ・知識更新受講者：受講申込書FAX申込可

### 会長表彰のお知らせ

当会の次回総会(令和6年5月28日開催予定)の会場において、計量関係事業所にお勤めで、勤務成績優秀な従業員の方の会長表彰を行います。  
推薦基準及び推薦方法は次のとおりです。

- ・推薦基準 10年以上計量関係事業所(会員事業所)に勤務され、勤務成績が優良な方
- ・推薦方法 推薦書を令和6年4月10日(水)までに事務局へご提出ください。

※ 各種受講申込書は当連合会ホームページからも入手できます。

## 編 | 集 | 後 | 記 |

計量は私たちの日常生活から科学、産業、医療まで、あらゆる領域において欠かせない要素です。測定は正確さと信頼性を持ち、それによって私たちは物事を理解し、改善していくことができます。

昨年は生成型AIと呼ばれる人工知能が大きな話題となりましたが、新たな技術や進歩に合わせて、計量の基準や手法も常に進化していくことも大切です。

計量は科学の基盤であり、私たちの進歩に不可欠な役割を果たしています。その重要性を常に認識し、正確性と進化を追求していくことが、計量に関する取り組みの鍵だと考えます。  
(A. I)

### 編集発行

## 一般社団法人愛知県計量連合会

〒453-0014 名古屋市中村区則武一丁目9番9号  
(側島第2ノリタケビル63号室)

TEL (052)452-1821 FAX (052)452-1822

E-mail : aichi.keiryoku@theia.ocn.ne.jp

URL : http://aichikeiryoku.com